



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社KVK

コード番号 6484 URL <http://www.kvk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 末松 正幸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長兼企画経理部長 (氏名) 小関 智晶 TEL 0574-55-0006

四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	5,971	△2.0	797	71.5	836	59.5	576	58.4
2020年3月期第1四半期	6,094	△0.6	464	4.1	524	9.7	364	12.3

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 598百万円 (84.6%) 2020年3月期第1四半期 324百万円 (4.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	71.38	-
2020年3月期第1四半期	45.14	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	26,831	20,039	74.7
2020年3月期	27,270	19,665	72.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 20,039百万円 2020年3月期 19,665百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	22.00	-	27.00	49.00
2021年3月期	-	-	-	-	-
2021年3月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を合理的に算定することが困難なことから現時点では未定としております。業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を合理的に算定することが困難なことから現時点では未定としております。業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	8,347,078株	2020年3月期	8,347,078株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	268,045株	2020年3月期	268,045株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	8,079,033株	2020年3月期1Q	8,066,966株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数の算定に当たり控除する自己株式数には、役員向け株式交付信託及び従業員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における事業環境は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、経済活動が停滞したことで国内経済は急速に悪化の様相を見せており、極めて厳しい状況となりました。また、住宅市場におきましても、4月、5月の新設住宅着工戸数は、持家、貸家および分譲住宅共に減少しており、当面、厳しい状況が続くものと思われまます。

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言に伴う感染拡大防止対策として、当社では、客先訪問営業を自粛しており、また、当社取引先でも、出社人数の制限、営業活動の自粛、展示会等のイベントの中止、ショールームの休館や営業時間の短縮等の対策がとられました。特別警戒地域の宣言解除に伴い、当社および当社取引先も徐々に通常の営業態勢に戻りつつありますが、第2波の感染者増も見受けられ、一部取引先では感染防止対策による販売・成約状況への悪影響もあり、当社への発注減となって現われております。

大連工場は、前期は春節休暇明けに人員不足により稼働率が低下し、本社工場への輸出品の一部に遅延が発生しましたが、当期は期初から通常稼働しております。フィリピン工場は、感染防止対策のための移動制限措置により従業員の出勤が困難となり、3月17日から5月4日までの操業を停止致しましたが、現在は通常稼働しております。

このような状況のなか、当社グループは、お客様への新たな価値の提供をめざした事業基盤づくりに取り組んでまいりました。

商品面では、昨年発売しました、汚れが付いても簡単に拭き取ることが出来る撥水膜コーティングを施した浴室用サーモスタット式シャワー水栓が好評をいただいております、シリーズ展開として、撥水仕様のキッチン用シングルレバー水栓を発売しました。

生産面では、受注から生産、出荷まで全工程に亘る一貫生産体制のもと、各工程間を有機的につなげ、また、製造工程自動化に取り組みながら、一層の効率化を図っております。また、昨年12月、本社工場北側に土地23千㎡を取得しておりますが、新工場建設に向け、年度内に着工できるよう準備を進めております。

当第1四半期の連結業績につきましては、売上高は、住宅設備機材メーカールートで新型コロナウイルス感染防止対策の影響による受注減が見られましたが、コロナ禍のなか製品の継続的な供給を維持したことで管工資材商ルートでは一定の売上が確保できたことから、5,971百万円（前年同期比2.0%減）となりました。利益面では、前期から低付加価値品の売上構成比を極力抑え高付加価値商品の販売に注力してきたことから、高付加価値商品の構成比が増加傾向にあること、感染拡大防止対策として営業活動の自粛や不要不急な外出制限等により販管費が減少したこと、及び自動化等による原価低減効果に加え、円高や原料価格が安定推移したことにより、営業利益は797百万円（前年同期比71.5%増）、経常利益は836百万円（前年同期比59.5%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、576百万円（前年同期比58.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産は、前連結会計年度末に比べ439百万円減少し、26,831百万円となりました。これは主に現金及び預金が390百万円減少したことによりまます。

負債は、前連結会計年度末に比べ814百万円減少し、6,791百万円となりました。これは主に未払法人税等が367百万円、賞与引当金が362百万円減少したことによりまます。

純資産は、前連結会計年度末に比べ374百万円増加し、20,039百万円となりました。この結果、自己資本比率は74.7%（前連結会計年度末は72.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済・社会活動は停滞し、国内外の事業環境は厳しさを増していくことが予想されます。また、住宅市場においても、雇用・所得環境の悪化を受けて新設住宅着工戸数は弱含みで推移するものと予想されます。

当社グループは、サプライヤーとの連携、日本・中国大連・フィリピンの3拠点生産体制により、新型コロナウイルス感染症によるサプライチェーンリスクを制御しながら、引き続き生産体制を維持し、製品供給に努めてまいります。一貫生産体制のもと、各工程間の連携強化、製造工程自動化に取り組みながら、受注から生産、出荷までの全工程に亘り効率化を追求してまいります。

新型コロナウイルス感染症緊急事態解除宣言に伴い、当社および当社取引先も徐々に通常の営業態勢に戻りつつありますが、各取引先が実施した感染拡大防止対策や、経済活動・消費活動の停滞がどの程度まで当社の経営成績に影響するのか、現時点で合理的に見積もることが困難であるため、今期連結業績予想につきましては未定といたしました。今後、合理的な見積もりが可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,682,181	4,291,832
受取手形及び売掛金	5,508,184	5,713,168
電子記録債権	3,392,725	3,195,237
商品及び製品	803,759	773,333
仕掛品	783,660	815,321
原材料及び貯蔵品	1,192,910	1,135,725
その他	139,008	127,599
貸倒引当金	△55,300	△59,100
流動資産合計	16,447,131	15,993,119
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	3,122,474	3,036,624
土地	1,793,808	1,793,808
その他(純額)	2,030,923	2,152,538
有形固定資産合計	6,947,207	6,982,971
無形固定資産	160,383	154,243
投資その他の資産		
投資有価証券	922,557	1,015,716
投資不動産	2,248,687	2,239,788
退職給付に係る資産	113,799	130,437
その他	430,951	315,347
投資その他の資産合計	3,715,995	3,701,289
固定資産合計	10,823,585	10,838,503
資産合計	27,270,717	26,831,623

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,752,795	1,603,267
電子記録債務	2,974,046	2,785,030
未払法人税等	524,611	157,079
賞与引当金	559,685	196,810
その他	1,315,323	1,568,739
流動負債合計	7,126,461	6,310,928
固定負債		
退職給付に係る負債	78,914	80,761
役員株式給付引当金	263,211	270,754
従業員株式給付引当金	1,769	2,106
その他	135,350	127,107
固定負債合計	479,244	480,729
負債合計	7,605,705	6,791,657
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,854,934	2,854,934
資本剰余金	3,023,334	3,023,334
利益剰余金	14,597,156	14,950,136
自己株式	△420,152	△420,152
株主資本合計	20,055,272	20,408,252
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,682	25,069
為替換算調整勘定	△172,655	△180,014
退職給付に係る調整累計額	△220,287	△213,341
その他の包括利益累計額合計	△390,261	△368,286
純資産合計	19,665,011	20,039,965
負債純資産合計	27,270,717	26,831,623

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	6,094,626	5,971,519
売上原価	4,478,239	4,094,280
売上総利益	1,616,387	1,877,238
販売費及び一般管理費	1,151,581	1,080,132
営業利益	464,806	797,105
営業外収益		
受取利息	3,573	3,587
受取配当金	3,644	4,133
投資不動産賃貸料	31,036	37,542
為替差益	21,147	618
その他	23,135	26,694
営業外収益合計	82,537	72,577
営業外費用		
売上割引	9,225	8,920
投資不動産賃貸費用	13,438	23,056
その他	519	1,663
営業外費用合計	23,184	33,639
経常利益	524,159	836,042
特別利益		
固定資産売却益	—	2,996
特別利益合計	—	2,996
税金等調整前四半期純利益	524,159	839,039
法人税、住民税及び事業税	89,999	160,283
法人税等調整額	70,000	102,073
法人税等合計	160,000	262,356
四半期純利益	364,159	576,682
親会社株主に帰属する四半期純利益	364,159	576,682

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	364,159	576,682
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,794	22,387
為替換算調整勘定	△86,120	△7,358
退職給付に係る調整額	48,980	6,946
その他の包括利益合計	△39,934	21,974
四半期包括利益	324,224	598,657
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	324,224	598,657

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。